

令和元年7月4日 00437号

編集者:佐藤寿春

# 北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

[satou.tosiharu@navy.plala.or.jp](mailto:satou.tosiharu@navy.plala.or.jp)



ニュースレター

【事務局情報】

## 第24回北見市総合武道祭開催【紅白剣道対抗戦の様子②】

6月15日北見市総合武道祭10時から剣道の紅白戦が行われました。小学生から中学生まで約50名の剣士が気迫ある試合を展開し観客を魅了しました。



## 武道振興協会事務所の花シリーズ 「さつき」

さつきは大変種類が豊富で毎年さつき展があり、挿し木の苗を安価で購入できるのでとても楽しみにしています。写真の左二個は種で育てたそうです。白に中が赤い花は「日の丸」と国旗にふさわしい名がついています。緑がかった白に中が濃い緑色は「緑花の泉」と名がついています。15cm弱の木に沢山の花が咲き楽しませてくれます。7月に入った今も可愛く咲き続けています。(渋谷)

## 連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(14回目)

たとえば、酒樽などの呑口のぬけて流れ出るものを、外にて如何様に防ぐとも、中々防ぎ止めることは出来ぬものなり、故に早くその呑口の所を防げば、<sup>たちま</sup>忽ち留まるものにて、剣術も同じ道理なり、打ち突きの出る所にて、受けん留めんとしても打たるものゆえ、<sup>とかくむこ</sup>兎角向うの拳を防ぐこと専要なり、忘るべからず。平日の稽古中にも、相手により、假令上達の人にて、<sup>しず</sup>静かに落ちつき居る人はつかいよく、・・・つづく